

エソメプラゾールカプセル「DSEP」

を服用される患者さんにご家族の方へ

ヘリコバクター・ピロリの除菌の補助

このお薬は、胃酸分泌を抑制し胃内のpHを上昇させることにより、抗菌薬の抗菌作用を高めます。

□ エソメプラゾールカプセル 10mg「DSEP」

表



裏



□ エソメプラゾールカプセル 20mg「DSEP」

表



裏



●カプセルは実物大です。

エソメプラゾールカプセル「DSEP」を服用される前に

次のような方は、服用前に必ず医師または薬剤師にお伝えください。

- 以前にお薬や食べ物で、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある方。
- 肝障害がある方。
- 妊婦、妊娠している可能性がある方、または授乳中である方。
- 他のお薬を使用している方（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性がありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

（裏面も必ずお読みください）

服用方法について

- **ヘリコバクター・ピロリの除菌の補助**：通常、成人は1回10mg×2カプセルまたは1回20mg×1カプセル(20mg)、アモキシシリン水和物750mg(力価)およびクラリスロマイシン200~400mg(力価)の3剤を同時に1日2回、7日間服用します。
上記の除菌治療が不成功の場合は、これに代わる治療として、通常、成人は1回10mg×2カプセルまたは1回20mg×1カプセル(20mg)、アモキシシリン水和物750mg(力価)およびメトロニダゾール250mgの3剤を同時に1日2回、7日間服用します。
- 飲み忘れた場合は、気がついた時に1回分を飲んでください。ただし、次に飲む時間が近い場合は1回とばして、次の服用時間に1回分を飲んでください。絶対に2回分を一度に飲んではいけません。
- 誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。

医師または薬剤師の指示なしに、自分の判断で服用を中止したり、量を減らしたりすると、病気が悪化することがあります。指示通りに飲み続けることが重要です。

服用中に注意していただきたいこと

次のような症状がみられましたら、すぐに医師または薬剤師に相談してください。

主な副作用として、下痢・軟便、味覚異常、口内炎、腹痛、食道炎、悪心、腹部膨満感、便秘、肝機能異常、口渇、貧血、頭痛、しびれ感、めまい、睡眠障害、発熱、倦怠感、動悸などが報告されています。

まれに次のような症状があらわれる可能性があります。このような場合は、使用をやめてすぐに医師の診察を受けてください。

- 呼吸困難、蕁麻疹、顔・くちびる・舌などがはれる【ショック、アナフィラキシー】
- 体がだるい、発熱、鼻血・皮下出血【汎血球減少症、無顆粒球症、溶血性貧血、血小板減少】
- 吐き気や嘔吐、食欲不振、皮膚や白目が黄色くなる【劇症肝炎、肝機能障害、黄疸、肝不全】
- 発熱、全身倦怠感、皮膚・眼・口内に発疹ができる・赤くなる【中毒性表皮壊死融解症、皮膚粘膜眼症候群】
- 発熱、咳、息切れ【間質性肺炎】
- 発熱、発疹、関節の痛み【間質性腎炎、急性腎障害】
- 手足の筋肉の痛み、こわばり、しびれ、赤褐色尿【横紋筋融解症】
- 吐き気や嘔吐、けいれん、頭痛、意識障害【低ナトリウム血症】
- 意識が乱れ正常な思考ができなくなる、考えがまとまらない、幻覚【錯乱状態】
- かすんで見える(霧視)【視力障害】

上記以外にも気になる症状があらわれた場合は、医師または薬剤師に相談してください。

日常生活で注意していただきたいこと

- セイヨウオトギリソウ(セント・ジョーンズ・ワート)を含む健康食品、健康飲料、サプリメント、ハーブティーなどは、このお薬の働きを弱める可能性があるので注意してください。

連絡先(医療機関名)



第一三共エスファ株式会社

EPESO1P00201-1

2022年12月作成